

※下記は国内の主要なレジストラの一般的な設定例を示したものであり、設定作業およびその結果に関しては弊社の管理外となります。ご不明な点は各レジストラのサポートまでお問い合わせください。

※下記の情報は本ページ作成時での情報です。各レジストラの仕様変更により今後設定方法等が変更になる場合があります。

※下記はご利用中のレジストラが用意するネームサーバを利用することが前提となります。大元のドメインで利用する正規のネームサーバをすでに他社ネームサーバに指定して運用中の場合は、そちらのネームサーバでNSレコードを設定する必要がありますのでご注意ください。

[コントロールパネル](#) にログインし、「ドメイン」をクリックします。



まず、DNSレコードが設定できるバリュードメインのネームサーバが指定されているか確認します。

「[ネームサーバの設定](#)」をクリックします。

- [まとめ買い割引](#)
- [プレミアムドメイン](#)

#### ドメインの移管

- [ドメインの移管](#)
- [移管中のドメインの状態を確認](#)

#### ドメインの一括操作

- [空きドメインの一括検索](#)

#### ドメインの設定操作

- [登録済みドメイン一覧](#)
- [ドメイン登録情報 \(WHOIS\) 変更](#)
- [ネームサーバの設定](#)
- [DNSレコード/URL転送の設定](#)
- [メール転送設定](#)
- [ダイナミックDNS設定](#)
- [ドメインパスワード、ドメインロックの設定](#)



サブドメインを作成したい既存のドメイン名をクリックします。

## ドメインを選択

<< 1 >>

ドメイン名	有効期限
<input type="text"/>	2021-02-10

変更



ドメイン名に「01.dnsv.jp」を指定すればOKです

ネームサーバーを変更・切り替えを行います。

ネームサーバー 1	<input type="text" value="01.dnsv.jp"/>
ネームサーバー 2	<input type="text" value="02.dnsv.jp"/>
ネームサーバー 3	<input type="text" value="03.dnsv.jp"/>
ネームサーバー 4	<input type="text" value="04.dnsv.jp"/>
ネームサーバー 5	<input type="text"/>
ネームサーバー 6	<input type="text"/>

ドメイン名に「01.dnsv.jp」を指定すればOKです



問題なければ、「ドメイン」→「DNSレコード/URL転送の設定」をクリックします。

- [まとめ買い割引](#)
- [プレミアムドメイン](#)

### ドメインの移管

- [ドメインの移管](#)
- [移管中のドメインの状態を確認](#)

### ドメインの一括操作

- [空きドメインの一括検索](#)

### ドメインの設定操作

- [登録済みドメイン一覧](#)
- [ドメイン登録情報 \(WHOIS\) 変更](#)
- [ネームサーバーの設定](#)
- **[DNSレコード/URL転送の設定](#)**
- [メール転送設定](#)
- [ダイナミックDNS設定](#)
- [ドメインパスワード、ドメインロックの設定](#)



スキップのドメインを選択します。

### ドメインを選択

<< 1 >>

ドメイン名	有効期限
<input type="checkbox"/>	2021-02-10

変更



利用されているネームサーバによって設定画面が異なります。ご自身の環境に合った方を参照し、上位レジストラのネームサーバを利用している場合

既存の設定に、サブドメインの情報を追加登録していきます。

ワイメールに持ち込むサブドメイン名を「mag.example.jp」とする場合は、以下のように追加で入力します。

### 【1つ目】

- ホスト名 : mag
- タイプ : NS
- ターゲット : ns1.y-ml.com.

### 【2つ目】

- ホスト名 : mag
- タイプ : NS
- ターゲット : ns2.y-ml.com.

### 【3つ目】

- ホスト名 : mag
- タイプ : NS
- ターゲット : slave1.igreks.co.jp.

9)	@	v=spf1 ip4: [REDACTED]	TXT	
10)	@	v=spf1 ip4: [REDACTED]	TXT	
11)	mag	ns1.y-ml.com.	NS	
12)	mag	ns2.y-ml.com.	NS	
13)	mag	slave1.igreks.co.jp.	NS	
14)			A	
15)			A	

※本画面には、各ドメインに対して設定記録のTXT、他のNS設定しなどがあつた場合の



内容に誤りが無いことを確認し、「変更」をクリックします

### 自動設定

選択してください

で運用する設定に変更

### DNS設定方法

[DNS設定方法と注意事項](#)をご覧ください。

変更



以上でサブドメインとNSレコードの指定は完了です。

正常に変更しました。

- [戻るにはここをクリックしてください。](#)
- [引き続きこのドメインの操作を行うにはここをクリック](#)
- [ドメイン一覧画面に戻る](#)

が、その設定をNSレコードからの実際の先方ネットワークに反映の確認までに進捗時間がかかる場合  
バリュードメイン独自のネームサーバを利用している場合

既存の設定に、サブドメインの情報を追加登録していきます。

ワイメールに持ち込むサブドメイン名を「mag.example.jp」とする場合は、以下のように追加で入力します。

```
ns mag ns1.y-ml.com.  
ns mag ns2.y-ml.com.  
ns mag slave1.igreks.co.jp.
```

ネームサーバー「NS1~5.VALUE-DOMAIN.COM」で運用するドメインのDNS設定を行います。

```
a * [REDACTED]  
mx @ 10  
txt @ v=spf1 ip4:[REDACTED] ~all  
ns mag ns1.y-ml.com.  
ns mag ns2.y-ml.com.  
ns mag slave1.igreks.co.jp.
```

※対象のホスト名 (mag) に対して、上記3つのレコード以外は設定しないでください。対象の

## バリュードメインでの設定例

作者： admin

2013年 2月 23日(土曜日) 15:06 - 最終更新 2020年 2月 12日(水曜日) 12:18

---

ホスト名 (mag) に既存のレコード設定 (A、MX、TXT、他のNSレコードなど) があった場合はすべて削除してください。



内容に誤りが無いことを確認し、「変更」をクリックします。

TTL設定 (最低120秒)

1200

秒

※TTL設定は詳しい方のみ変更ください。通常は変更の必要はありません。

保存



以上でサブドメインとNSレコードの指定は完了です。



正常に変更されました。

- [戻るにはここをクリック](#)
- [ドメインのDNS設定画面に戻る](#)
- [ドメイン一覧画面に戻る](#)

が、その設定をブラウザからの操作が完了した時点で反映されるまでに経過時間がかかる場合